

CRFP 検討会 事業報告

森澤 諭*, 赤田英里*, 藪谷祐希*

Annual Report of Meeting for the Study on CFRP

Satoshi MORISAWA, Eri AKADA and Yuki YABUYA

1. はじめに

三重県では、県内企業、大学等の高等教育機関、行政機関、支援機関等と連携・協働し、県内企業の新たな挑戦を支援するために、平成 29 年度から「みえ産学官技術連携研究会」を発足させた。本連携研究会は、技術分野横断的な研究会活動を主体として、多様な機関が有機的に連携し、企業の課題解決や産学官の戦略的な取り組みを通じ、地域イノベーションの創出を目指すものである。

連携研究会は、地域資源、基盤技術、成長分野及び広域連携の 4 つの分野研究会で構成されており、さらに研究会の下には特定課題検討会を設置している。

当検討会は、成長分野研究会のもとで炭素繊維強化プラスチック（以下、CFRP という。）の成形技術やその評価等に関する技術についての情報発信と、関連する企業課題の抽出及び課題解決の支援に取り組んでいる。

2. 検討会の開催

今年度実施した検討会の概要を表 1 に示す。

3. 事業の実施結果

意見交換、個別相談を行うことで、各企業の課題やニーズを知ることができた。見学していただいた、繊維強化樹脂シートと樹脂ペレットの同時成形を行うハイブリッド成形機は、のべ 34 社の利用があった。また、検討会に参加した 1 社と、プリプレグシートの加熱に関する検討とともに試作の実施を行い、個別課題解決の支援を行った。



図 1 CFRP 検討会



図 2 装置見学

* ものづくり研究課

表 1 平成 29 年度に開催した CFRP 技術検討会

検討会	開催日	場所	内容	参加者数
第 1 回 CFRP 検討会	平成 29 年 8 月 30 日	工業研究所	<ul style="list-style-type: none"> ・ CFRP 検討会について ・ CFRTP 成形加工技術の開発と軽量化への取り組み ・ 工業研究所の CFRTP に関する取組紹介 ・ 意見交換 ・ 個別相談・見学 	18 名

4. 今後の取り組み

第 1 回のアンケート調査等を参考に、今回は自動車以外の分野の用途展開や、具体的な製品化事例について第 2 回検討会を開催する予定である。

また、CFRP 材料や成形法に関する技術調査を進めるとともに、ハイブリッド成形品の評価方法の確立および、物性向上に関する検討を行い、検討会の中で報告していく。

謝辞

検討会の遂行に当たり、協力をいただきましたアドバイザーの鈴鹿工業高等専門学校の板谷氏に深謝します。